

令和 8 年度第 3 回小金井市長期計画審議会 次第

日時 令和 8 年 8 月 3 日（月）午前 1 0 時 0 0 分から

場所 市民会館・萌え木ホール A 会議室

1 令和 8 年度施策評価について

2 その他

■配布資料

資料 1 令和 8 年度施策評価について（答申）案

令和8年度 施策評価について (答申)案

令和8年8月

小金井市長期計画審議会

施策１ みどりと水の環境整備

長期計画審議会コメント

- ・倒木・落枝などの被害が全国的に増えていることから、公園の樹木や街路樹の安全管理が重要であり、倒木事故対策として適切な維持管理が求められる。
- ・公園環境美化サポーターの登録者数が目標を超えて増加したことは評価できる。引き続き、地域を牽引するリーダー育成に努めていただきたい。

【意見】

なし

施策２ 循環型社会の形成

長期計画審議会コメント

- ・家庭系生ごみの減量に向けた取組の推進により、市民一人当たりの家庭系ごみ排出量削減に寄与している点は評価できる。
- ・一方で、事業系ごみの削減については課題が残るため、具体的かつ効果的な対策の検討に努めていただきたい。

【意見】

なし

施策３ 環境保全の推進

長期計画審議会コメント

- ・環境保全に対する市民の意識醸成を図りつつ、温室効果ガス総排出量の実質的な削減につなげていただきたい。
- ・「気候市民会議」や若年層を対象とした「わかもの気候市民会議」の開催は、新たな意識啓発の取組として評価できる。

【意見】

環境保全はごみ対策と関連性が高いため、両分野が連携して事業や啓発活動を行い、市民意識の向上や社会課題の解決に相乗効果を生み出す取組に期待したい。

施策 4 市街地の整備

長期計画審議会コメント

- ・ 武蔵小金井駅北口駅前東地区市街地再開発組合の設立により、今後の事業推進が期待される。

【意見】

目指す姿では「自然環境」と「利便性」を並列に掲げているため、当施策における自然環境保全に関する取組も進めていただきたい。

施策 5 住環境の整備

長期計画審議会コメント

- ・ 大幅に実績が下がってしまった指標 3 については、制度の周知を徹底し、更新の促進に努めていただきたい。
- ・ 指標 4 の住宅用新エネルギー機器等普及促進の達成率が目標を上回ったことは、評価できる。

【意見】

目標達成に向けた前向きな姿勢や具体案を見せていただきたい。

施策 6 都市インフラの整備

長期計画審議会コメント

- ・ 都市インフラ整備は長期的視点が必要で数値に表れにくいため、今後の着実な進捗に期待したい。
- ・ 無電柱化は事業を行っているにもかかわらず、進捗率をみると進んでいない印象があるため、進捗が分かりやすく伝わるような工夫を期待する。

【意見】

指標 1, 2 の数値減少の要因についても原因分析と具体策が求められる。道路の異常については通報対応や支障発生後の対応に加え、予防保全の観点からも引き続き適切な管理を継続し、安全・安心な道路環境の維持に努められたい。

施策 7 交通環境の整備

長期計画審議会コメント

- ・バス運転士不足については、解消に向け多角的な取組が必要であり、広く市民の方に分かりやすい情報発信を行っていただきたい。また、シェアモビリティなど多様な交通手段の普及に向け、引き続き検討していただきたい。
- ・自転車ルールの徹底には、啓発だけでなく、車道走行しづらい箇所の改善など安全な道路環境の整備が不可欠であり、ハード・ソフト両面からの対策が求められる。

【意見】

なし

施策 8 危機管理体制の構築

長期計画審議会コメント

- ・指標 3 における割合が増加したことは評価できる。
- ・自主防災組織が未整備の空白地域があることは課題である。行政主導による共助の危機管理体制の構築と、市内全域をカバーする防災ネットワークの充実が求められる。

【意見】

火災事故報道により高まる防災意識を踏まえ、市内各イベントへ防災要素の導入を検討させる仕組みづくりや、ゲーム性を取り入れた参加しやすい訓練の実施等が期待される。

施策 9 地域の安全・安心の向上

長期計画審議会コメント

- ・自動通話録音機の貸出事業や講習会の参加人数、補助事業の受付件数等について高い実績値であることは評価できる。
- ・文教都市や子育てしやすいまちのイメージがある中で、指標 1 の割合の低下には危機感を感じる。
- ・空家の増加は犯罪の温床となる恐れがあるため、空家対策を進めて減少させることは行政に求められる重要な役割である。

【意見】

なし

施策 10 産業・観光の振興

長期計画審議会コメント

- ・指標 1 が目標を達成していることは、評価できる。今後は、まちに活気があると感じる市民の割合を、イベント実施数だけでなく、他の視点から分析することも検討いただきたい。
- ・イベントを増やす潜在的な実行力が地域にあるため、地域力を更に引き出し、持続的にまちの活気向上につなげる取組に期待したい。

【意見】

指標 2 と 3 について、実績が示されないと評価が難しい。

施策 11 都市農業の振興

長期計画審議会コメント

- ・都市農地の減少は防災力の面からも課題であるため、解決に向けた方向性を検討していただきたい。
- ・市内小中学校給食への市内農産物購入補助事業の取組は評価できる。

【意見】

地元農産物の購入意欲向上には「小金井産農産物の応援」に加え、地元ならではの「新鮮さ」を軸に味や健康、環境面など多角的な切り口で魅力発信ができるのではないかな。

施策 12 子どもの育ちの支援

長期計画審議会コメント

- ・すべての指標で前年を上回る成果が見られ、評価できる。
- ・引き続き、子どもの居場所づくりを充実させ、安心して過ごせる環境整備を強化していただきたい。

【意見】

なし

施策 1 3 子育て家庭の支援

長期計画審議会コメント

- ・ 2つの指標はいずれも増加しており、全体として取組は評価できる。
- ・ 一方で数値は依然低水準である印象のため、要因分析を行い、着実に改善を進める必要がある。

【意見】

なし

施策 1 4 子育て・子育て環境の充実

長期計画審議会コメント

- ・ 当初数値に対して指標の数値は増加しているものの、目標との差は大きく、引き続き取組を着実に進めていく必要がある。

【意見】

なし

施策 1 5 学校教育の充実

長期計画審議会コメント

- ・ 指標 1 は当初値より向上している点が評価できる一方、指標 2 では当初値より小学生の数値が低下していることが課題として懸念される。

【意見】

就学援助制度の申請については、申請負担や心理的抵抗を軽減するためのオンライン受付が導入されることに期待したい。

施策 16 学校環境の整備

長期計画審議会コメント

- ・学校環境整備にかかるコスト増加は未来を担う子どもたちにとって必要な投資として捉え、長期的な視点で計画と対策を着実に進めることが求められる。
- ・ＩＣＴ機器は利用頻度だけでなく、学習内容の充実や理解度向上など、質の面に着目した活用が必要である。
- ・市内小中学校のトイレ環境については洋式化、乾式化などの整備を、引き続き積極的に推進していくことが望まれる。

【意見】

例えば学校内のトイレ清掃など、学校環境維持のために子どもたちができることがあれば、子どもたち自身で行うことも教育の一環であると考ええる。

施策 17 芸術文化の振興

長期計画審議会コメント

- ・多種多様な催しの実施により指標 2 の達成率が増加した点は評価できる。アンケート結果への反映には結びついていないが、多様な事業を継続的に展開することで、今後の評価指標の向上が期待される。

【意見】

なし

施策 18 国際交流・都市間交流の推進

長期計画審議会コメント

- ・国際交流事業や他自治体との交流事業の成果が市民全体には伝わりにくいため、積極的に情報発信をしていただきたい。
- ・大学や民間団体と連携事業を活用し、事業内容の更なる充実に取り組んでいただきたい。

【意見】

なし

施策１９ 人権・平和・男女共同参画の尊重

長期計画審議会コメント

- ・ ハラスメント防止や人権意識、多様性への理解を深めると共に、平和に対する意識を次世代へ継承するため、学校教育や若年層向け事業との連携を強化していただきたい。
- ・ 人権尊重に関する取組の評価基準や成果が分かりにくいため、目標や達成状況の見える化が課題である。

【意見】

なし

施策２０ 生涯学習の振興

長期計画審議会コメント

- ・ 市民が生涯にわたり学び続けられる環境整備を進めている点は評価できる。
- ・ 施設利用者が固定化している。幅広い世代や新たな参加者が利用しやすい事業展開や周知方法の工夫が求められる。

【意見】

生涯学習を通じて身に付けた知識やスキルを、地域活動や社会貢献に還元できる仕組みを検討していただきたい。

施策２１ スポーツの振興

長期計画審議会コメント

- ・ スポーツ振興の取組が、世代を超えた交流や地域コミュニティの形成にも寄与している点が評価できる。
- ・ 安全管理を徹底し、市民が安心して利用できる環境づくりに努めていただきたい。

【意見】

市スポーツ施設では、体育用品や設備、備品の老朽化が進んでいることが課題である。計画的な更新・修繕を進めるため、具体的な整備計画の策定が求められる。

施策２２ 福祉のまちづくりの推進

長期計画審議会コメント

- ・ 地域との関わりの希薄化が進む中、地域コミュニティの活性化を図るとともに、表面化していない孤立への対応を強化していただきたい。
- ・ 地域共生社会の実現に向け包括的支援体制を構築するため、関係機関の相互理解と連携の強化を図っていききたい。

【意見】

なし

施策２３ 高齢者の生きがいの充実

長期計画審議会コメント

- ・ 指標２が毎年度目標を大きく上回っている点は評価できる。
- ・ 高齢者の社会参加を促し、地域とのつながりを深めるための事業促進が求められる。

【意見】

なし

施策２４ 高齢者が暮らし続ける仕組みの充実

長期計画審議会コメント

- ・ 認知症高齢者の増加が見込まれることから、本人への支援に加え、家族介護者への支援を含めた体制の更なる充実・強化に引き続き努めていただきたい。
- ・ 認知症サポーター数が増加している点は評価できるが、支援の実効性を高めるために養成後の活動を促進する必要がある。

【意見】

なし

施策２５ 障がい者福祉の充実

長期計画審議会コメント

- ・障がい者の社会参加の促進に取り組んでいる点が評価できる。
- ・民間事業所との取組と連携し、事業の更なる充実を図っていただきたい。

【意見】

特別支援学校卒業後の就労支援を強化し、社会とのつながりを支える仕組みづくりを進めていただきたい。

施策２６ 健康の維持・増進

長期計画審議会コメント

- ・疾病予防や健康づくりを継続的に推進するとともに、健康寿命の延伸を意識し、健康支援を実施している点が評価できる。
- ・健康に対する意識付けの強化を図っていただきたい。

【意見】

なし

施策２７ 市民参加・協働の推進

長期計画審議会コメント

- ・市民が行政へ意見を届けやすい環境を整備するとともに、地域活動への市民参加を更に促進していただきたい。
- ・地域活動に参加している市民の割合は、微増傾向にあるものの目標値には達していないため、効果的な工夫が求められる。

【意見】

なし

施策２８ 積極的な情報発信

長期計画審議会コメント

- ・市報やホームページのリニューアル等により指標１が大幅に向上しており、多様な媒体を活用した情報発信の取組は高く評価できる。
- ・小金井市の魅力や地域資源を積極的に発信し、市内外への認知度向上や愛着の醸成につながる取組を強化していただきたい。

【意見】

関係団体等と連携し、小金井市の魅力を効果的に発信できる手法を検討していただきたい。

施策２９ 計画的な行財政運営

長期計画審議会コメント

- ・ＡＩの積極的な活用等により、行政ＤＸの更なる推進と市民サービスの向上に取り組んでいただきたい。
- ・施策評価手法の検討を進めるとともに、ＡＩの活用などにより定性的な成果が評価できる仕組みづくりを検討していただきたい。

【意見】

なし